

# 茅ヶ崎市市民参加条例に関する 無作為抽出アンケート 調査結果

令和2年6月

茅ヶ崎市

総務部市民自治推進課

# アンケートの概要

## ●目的

平成26年に施行した茅ヶ崎市市民参加条例（以下条例という。）では、市は4年を超えない期間ごとに条例の施行状況の検証を行うことを定めています。

平成28年度に行った「茅ヶ崎市市民参加条例の施行状況の検証」では、大きく「市民参加条例の認知度」「市民意見の尊重」「市民参加方法の適正な運用」の3つの課題が導き出されました。

市では、これらの課題に対する改善施策を位置付け、条例の周知啓発、「職員のための市民参加手続ガイド」の策定による市民参加の方法の統一的な実施等に取り組んできました。

今回、令和2年度の条例の検証にあたって、市民の皆さまから広くご意見を伺うとともに、平成29年度からの取り組みの効果を検証することを目的としてアンケートを実施しました。

## ●対象

次の条件で無作為抽出した市民3,000人

(1) 抽出基準日：令和2年3月2日

(2) 年齢：基準日時点で満18歳以上

(3) 在住期間：基準日時点で3か月以上（令和元年12月2日以前より在住）

回答者数：1,093人（内Web回答者数：166人）

## ●期間

令和2年4月6日（月）～30日（木）

## ●方法

郵送による配布及び回答を基本とし、Web上での回答も可能としました。

## ●調査結果の表示方法など

回答割合は、すべては百分率で表し、小数点以下第1位を四捨五入しています。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。

1つの質問に2つ以上回答できる「複数回答」の場合には、回答割合の合計は100%を超えることがあります。

## ●平成28年度のアンケートとの比較について

平成28年度のアンケートと同一の設問についてのみ、平成28年度の比較を記載

しています。

●いただいた意見の取り扱いについて

今回いただきました意見は、他の市民参加の方法の結果と合わせ、市民参加に関する現状の課題把握と改善施策の策定のための資料として活用します。

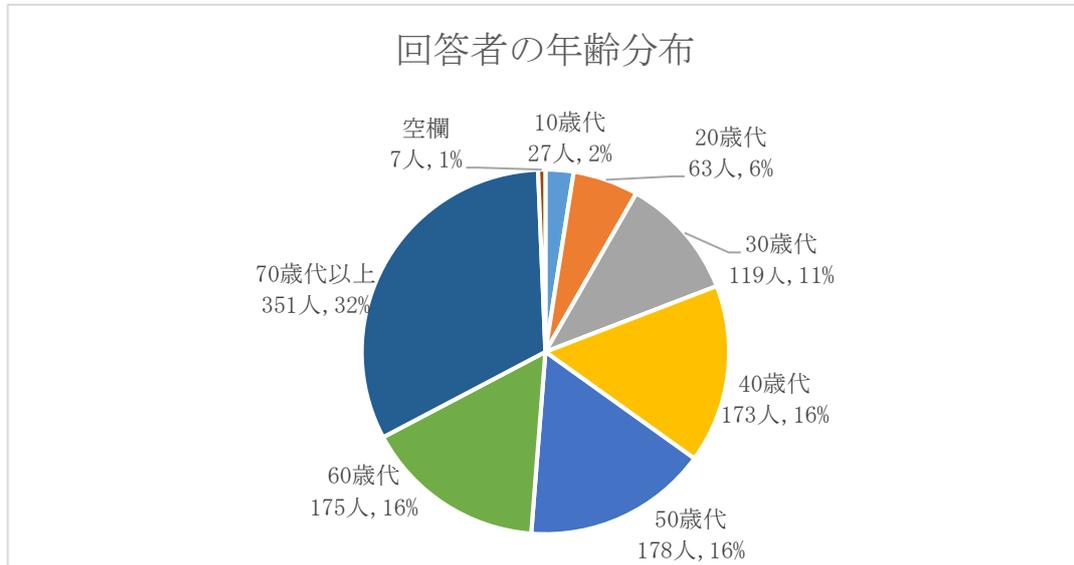
今後、課題と改善施策（案）を取りまとめましたら、パブリックコメント手続等により、再度皆さまの意見をいただくことを予定しています。

【自治基本条例の検証に係る設問の取り扱いについて】

本アンケートは同時期の検証を行う自治基本条例に関するアンケートの設問を含め、一つのアンケートとして実施しました。自治基本条例に関する部分の調査結果については「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

# アンケート結果 (n=1,093)

## ●設問1 あなたの年齢をお答えください。【1つだけ〇】

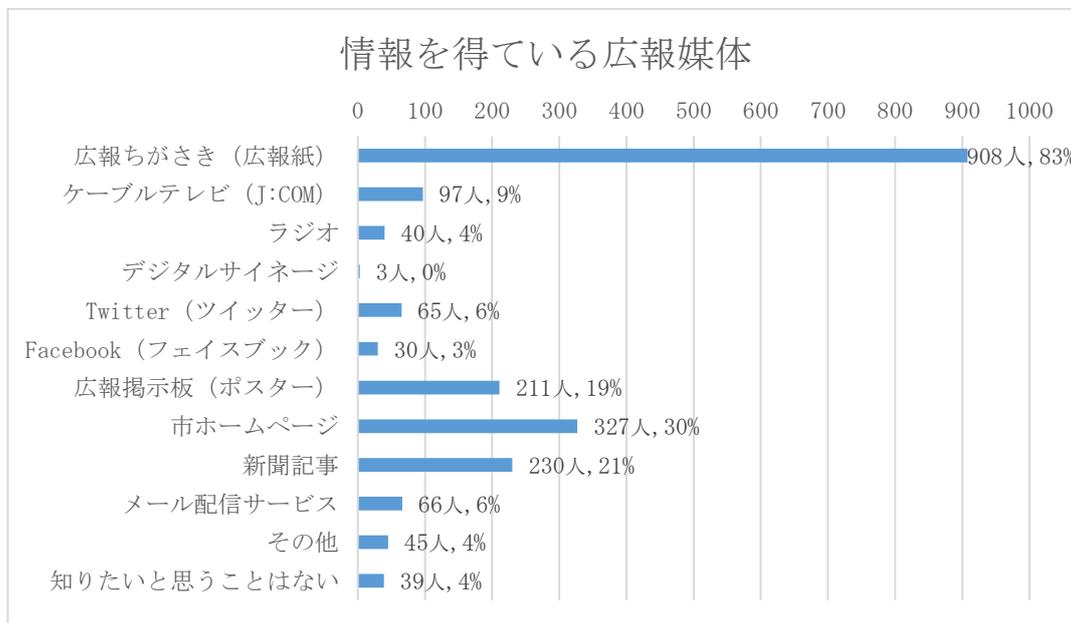


### 《平成28年度のアンケート結果との比較》

| 選択肢    | 平成28年度 (n=790) | 令和2年度 (n=1,093) | 増減  |
|--------|----------------|-----------------|-----|
| 10歳代   | 9人 (1%)        | 27人 (2%)        | +1% |
| 20歳代   | 53人 (7%)       | 63人 (6%)        | -1% |
| 30歳代   | 97人 (12%)      | 119人 (11%)      | -1% |
| 40歳代   | 119人 (15%)     | 173人 (16%)      | +1% |
| 50歳代   | 96人 (12%)      | 178人 (16%)      | +4% |
| 60歳代   | 188人 (24%)     | 175人 (16%)      | -8% |
| 70歳代以上 | 224人 (28%)     | 351人 (32%)      | +4% |
| 空欄     | 4人 (1%)        | 7人 (1%)         | ±0% |

平成28年度の結果と比較して、「50代」と「70代以上」で回答者の割合がそれぞれ4%増加し、「60歳代」で8%減少しました。その他の年齢層では回答割合に大きな変化はありませんでした。

●設問2 あなたは日頃、どのような媒体から市政に関する情報を得ていますか。【いくつでも○】

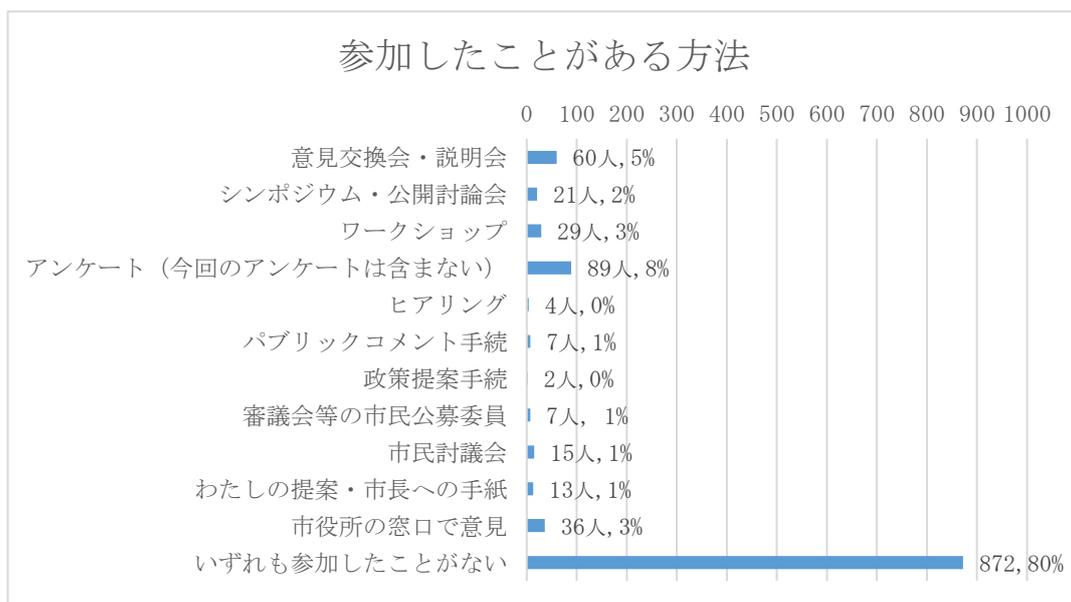


その他意見は「別表A」をご覧ください。

設問3、4は自治基本条例の検証に係る設問であるため省略します。

結果は「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

●設問5 市では、市民の皆さまのご意見を取り入れるため、次のような市民参加の方法を実施しています。これらに参加したことがありますか。【いくつでも○】



### 《平成28年度のアンケート結果との比較》

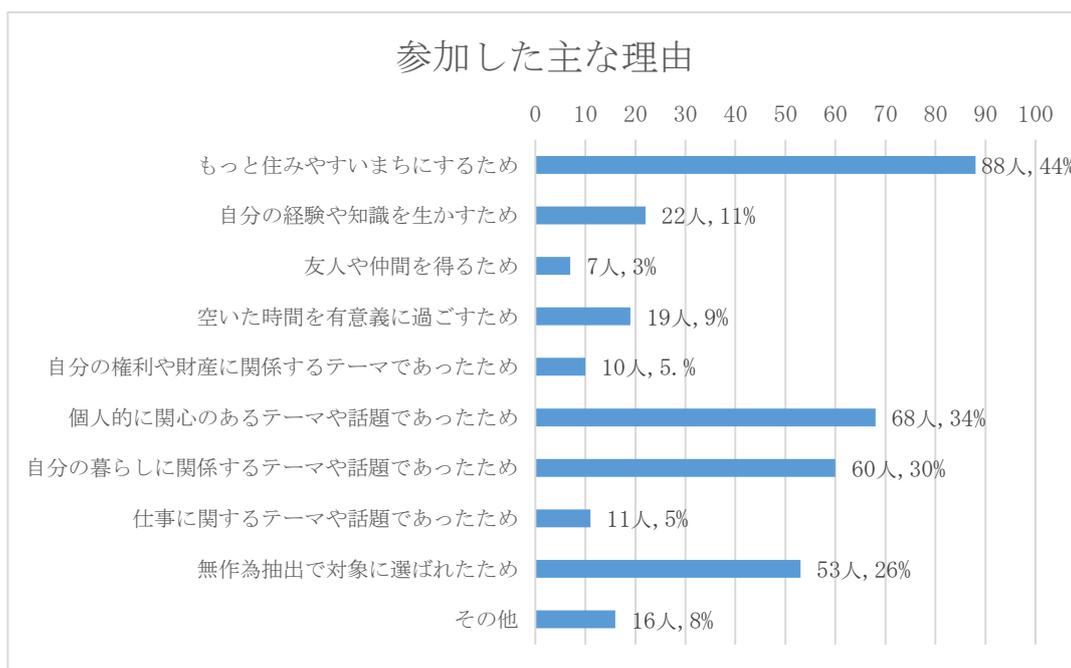
| 選択肢       | 平成28年度 (n=790) | 令和2年度 (n=1,093) | 増減  |
|-----------|----------------|-----------------|-----|
| 参加したことがある | 81人 (10%)      | 202人 (18%)      | +8% |
| 参加したことがない | 693人 (88%)     | 872人 (80%)      | -8% |
| 空欄        | 16人 (2%)       | 19人 (2%)        | ±0% |

平成28年度の結果については、比較ができるよう一部再計算をして表示しています。

令和2年度の結果は、設問5でいずれかの市民参加の方法に参加したことがあると回答した方を「参加したことがある」として集計を行いました。なお、19人(2%)が空欄で回答しています。

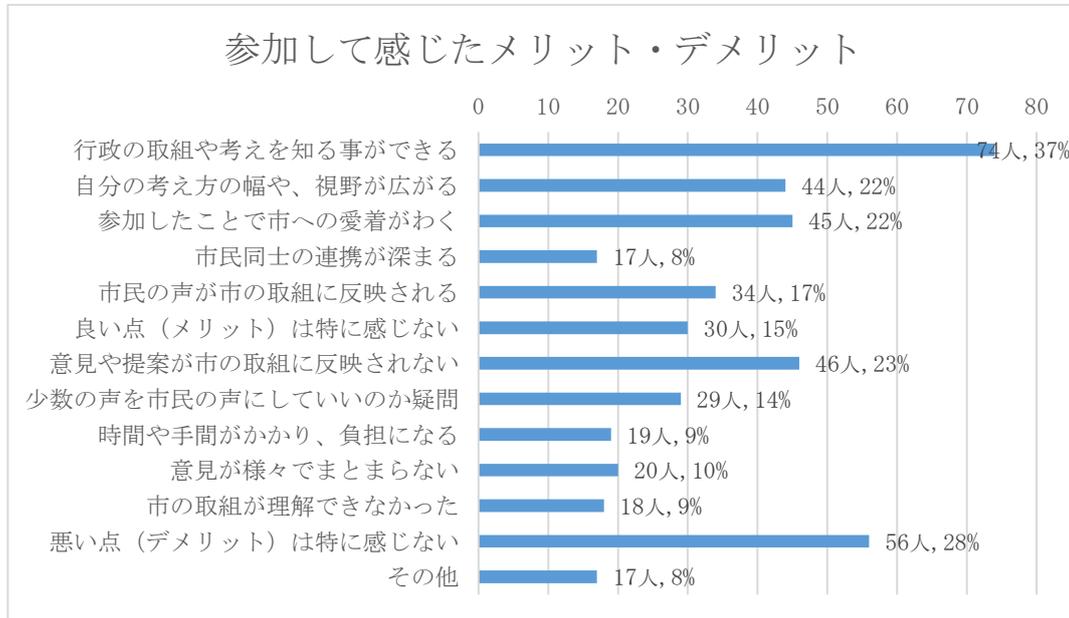
平成28年度の結果と比較して、「参加したことがある」と回答した割合は8%増加し、「参加したことがない」と回答した割合は8%減少しました。

### ●設問5-1 設問5でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加した主な理由は、どのようなものですか。【いくつでも○】



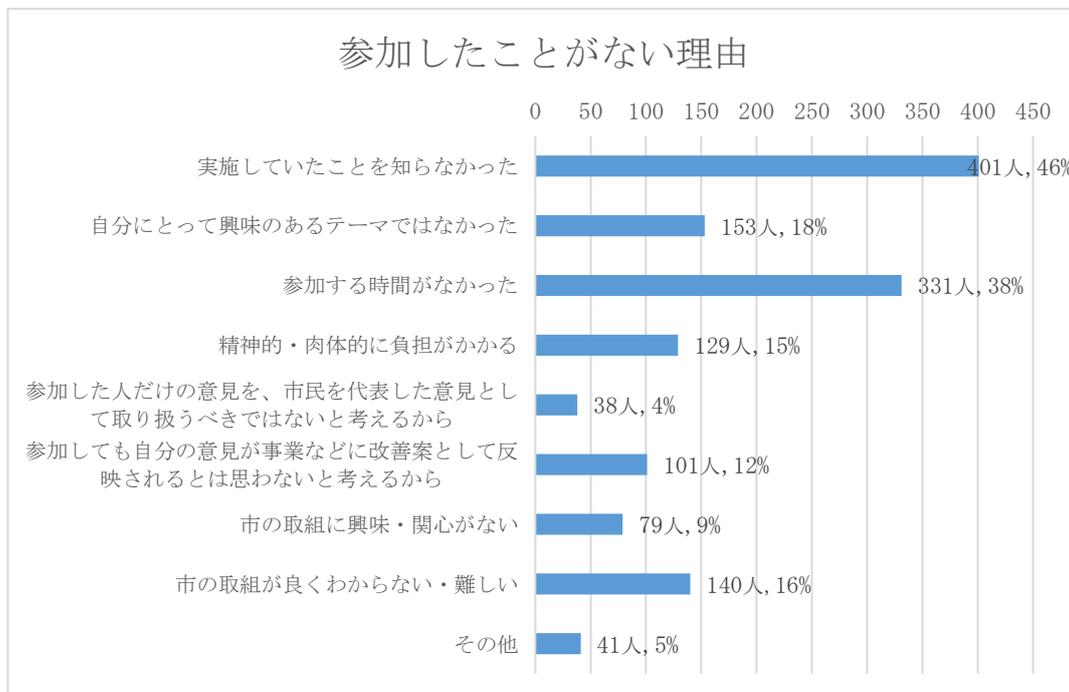
その他意見は「別表B」をご覧ください。

●設問 5-2 設問5でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加したことで感じた、市民参加の良い点（メリット）・悪い点（デメリット）は、どのようなものですか。【いくつでも○】



その他意見は「別表C」をご覧ください。

●設問 5-3 設問5で、「いずれも参加したことがない」と回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください。【いくつでも○】



その他意見は「別表D」をご覧ください。

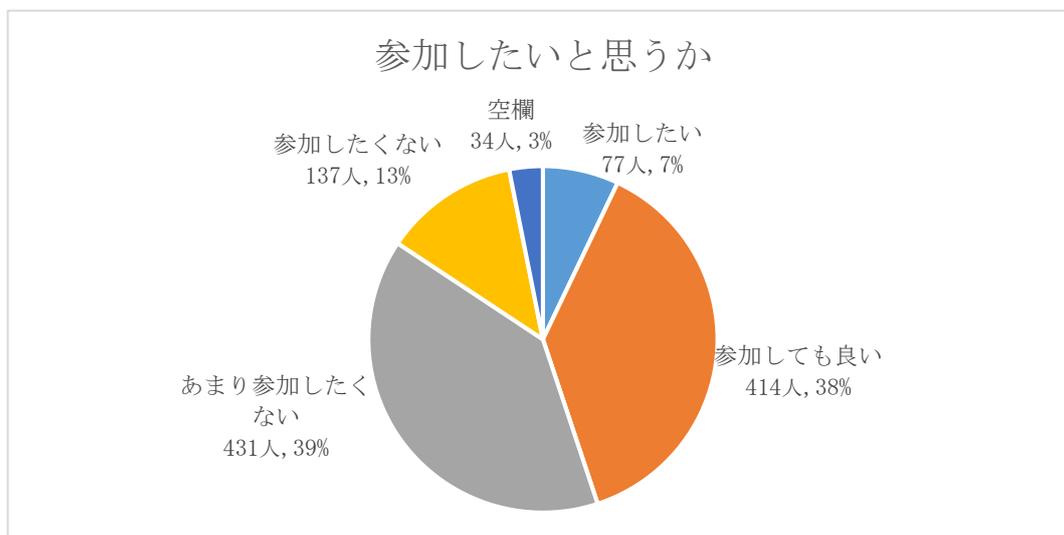
### 《平成28年度のアンケート結果との比較》

| 選択肢                                      | 平成28年度<br>(n=693) | 令和2年度<br>(n=872) | 増減   |
|--|-------------------|------------------|------|
| 実施していたことを知らなかった                          | 455人(66%)         | 401人(46%)        | -20% |
| 自分にとって興味のあるテーマではなかった                     | 93人(13%)          | 153人(18%)        | +5%  |
| 参加する時間がなかった                              | 204人(29%)         | 331人(38%)        | +9%  |
| 精神的・肉体的に負担がかかる                           | 77人(11%)          | 129人(15%)        | +4%  |
| 参加した人だけの意見を、市民を代表した意見として取り扱うべきではないと考えるから | 35人(5%)           | 38人(4%)          | -1%  |
| 参加しても自分の意見が事業などに改善案として反映されるとは思わないと考えるから  | 54人(8%)           | 101人(12%)        | +4%  |
| 市の取組に興味・関心がない                            | 48人(7%)           | 79人(9%)          | +2%  |
| 市の取組が良くわからない・難しい                         | 103人(15%)         | 140人(16%)        | +1%  |
| その他                                      | 32人(5%)           | 41人(5%)          | ±0%  |

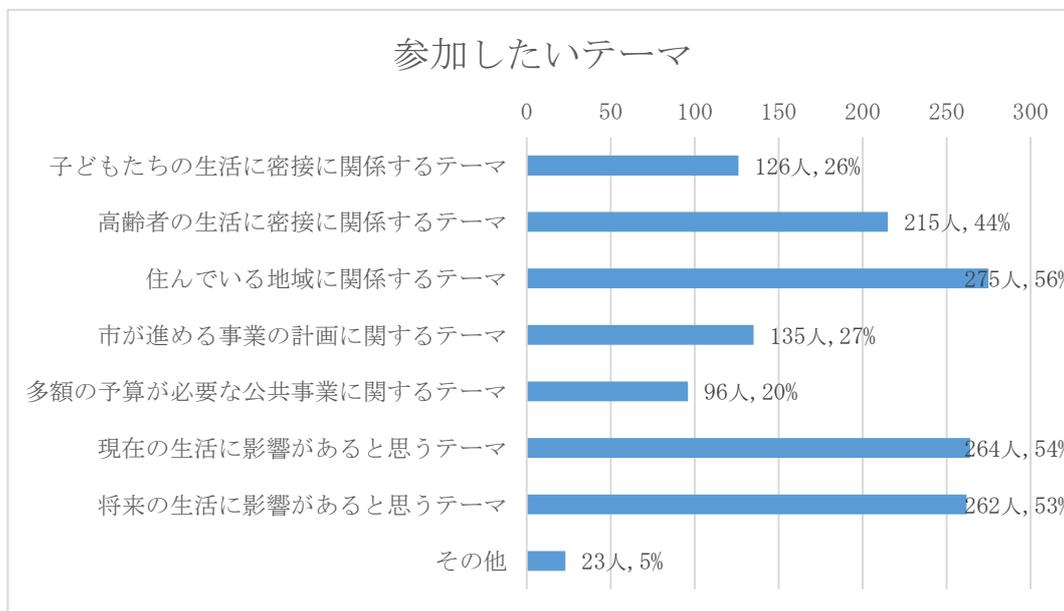
市民参加の方法に参加しなかった理由の回答割合については、設問5で「参加したことがない」と回答した方を母数として求めました。

平成28年度の結果と比較して、「実施していたことを知らなかった」と回答した割合は20%減少しました。一方、「参加する時間がなかった」と回答した割合は9%、「自分にとって興味のあるテーマではなかった」は5%、「精神的・肉体的に負担がかかる」と「参加しても自分の意見が事業などに改善案として反映されるとは思わないと考えるから」は4%増加しました。

### ●設問6 今後、設問5のような市民参加の機会があれば、参加したいと思いますか。【1つだけ○】

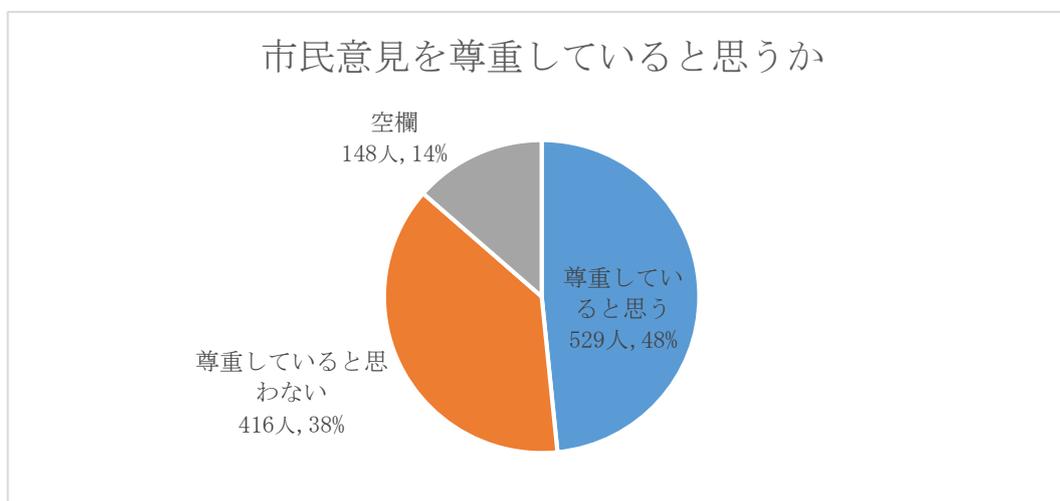


●設問 6-1 設問 6 で「参加したい」「参加しても良い」と回答した方にお尋ねします。  
市民参加では、どのようなテーマに参加したいと思いますか。【いくつでも○】



その他意見は「別表E」をご覧ください。

●設問 7 茅ヶ崎市では、市民の皆さまからいただいた意見を尊重していると思いますか。【1つだけ○】



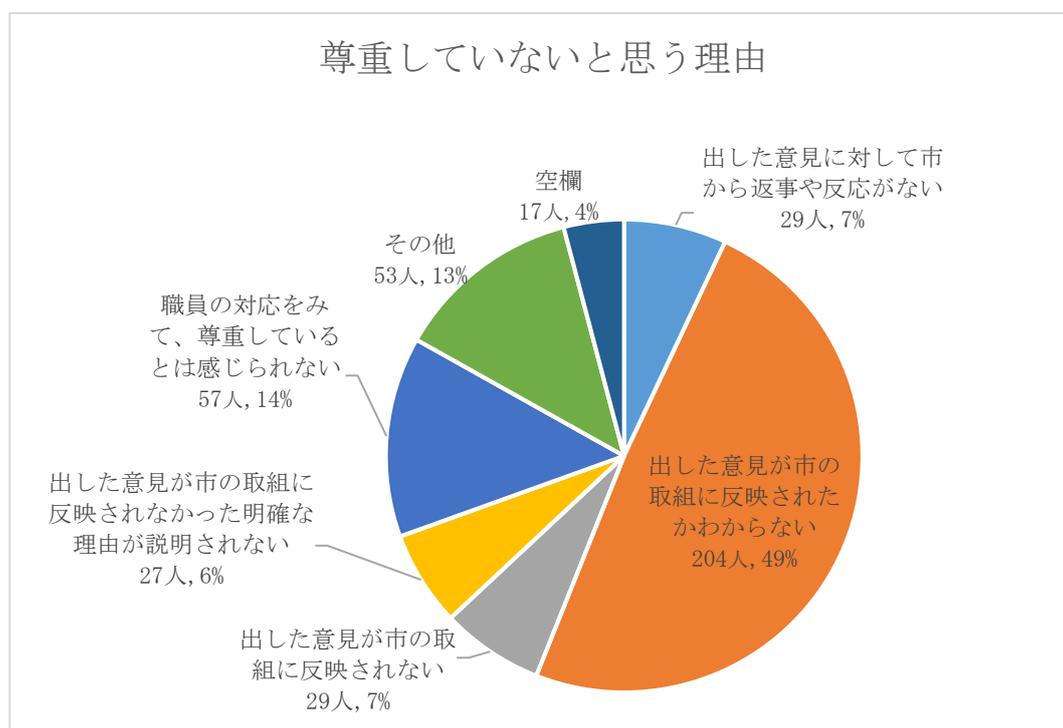
《平成28年度のアンケート結果との比較》

| 選択肢         | 平成28年度(n=790) | 令和2年度(n=1,093) | 増減  |
|-------------|---------------|----------------|-----|
| 尊重していると思う   | 348人(44%)     | 529人(48%)      | +4% |
| 尊重していると思わない | 328人(42%)     | 416人(38%)      | -4% |
| わからない       | 34人(4%)       | -              | -   |
| 空欄          | 80人(10%)      | 148人(14%)      | +4% |

平成28年度の結果については、比較ができるよう一部再計算をして表示しています。  
令和2年度のアンケートでは、「わからない」の選択肢は設けませんでした。なお、「空欄」での回答者数は148人（14%）でした。

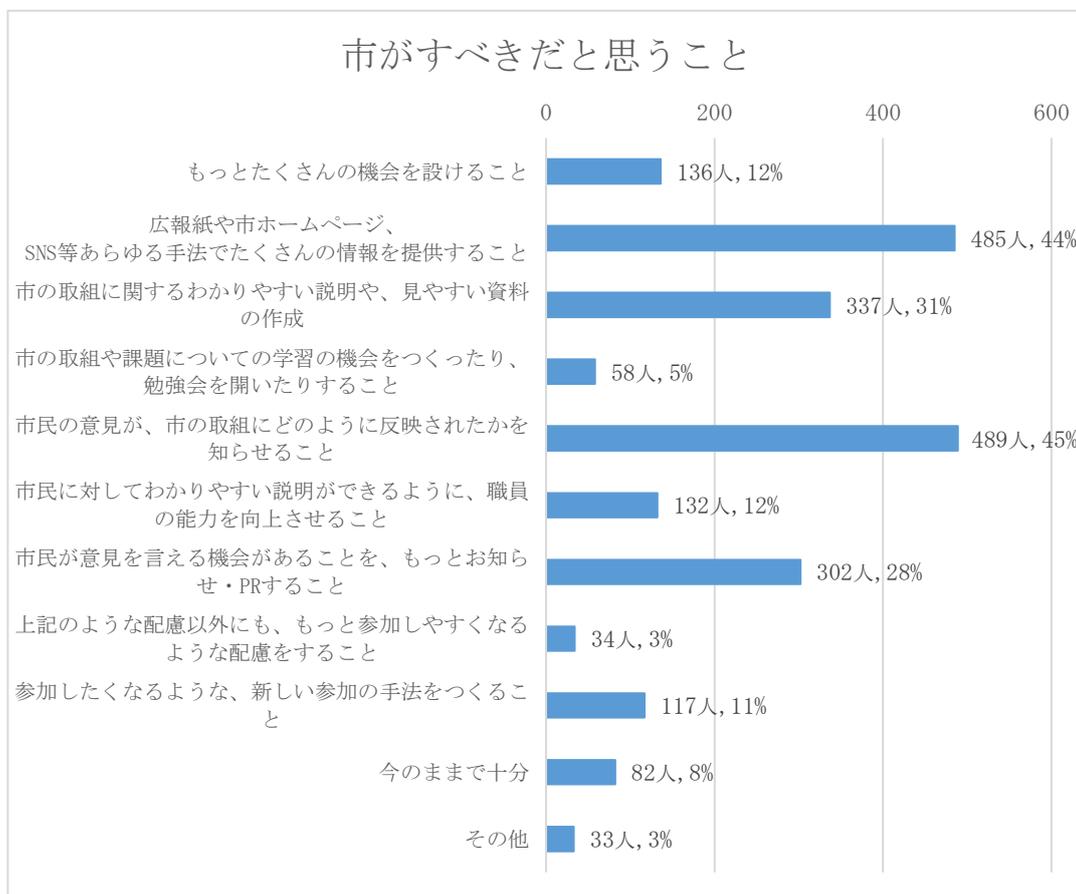
平成28年度の結果と比較して、「尊重していると思う」と回答した割合は4%増加し、「尊重していると思わない」と回答した割合は4%減少しました。

●設問7-1 設問7で「尊重していると思わない」と回答した方にお尋ねします。尊重していると思わない理由はどのようなものですか。【1つだけ〇】



その他意見は「別表F」をご覧ください。

●設問8 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問5のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。【いくつでも〇】



「上記のような配慮以外にも、もっと参加しやすくなるような配慮をすること」の具体例は「別表G」をご覧ください。

「参加したくなるような、新しい参加の手法をつくること」の具体例は「別表H」をご覧ください。

その他意見は「別表I」をご覧ください。

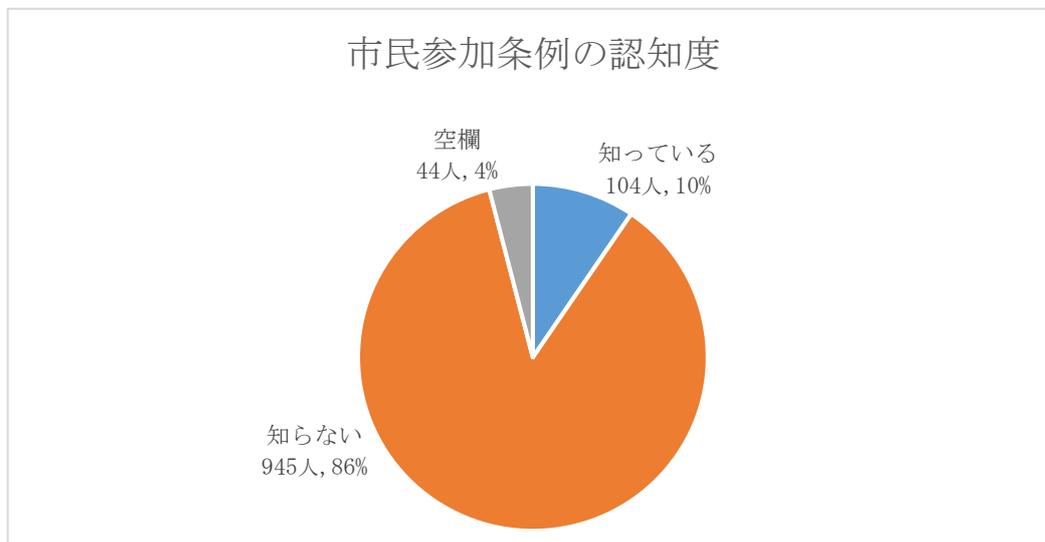
●設問9 このほかに、市民の皆さまが市を身近に感じ、様々な意見や提案を出しやすくするために必要だと思うことがありましたら、自由にご記入ください。

設問9の回答は「別表J」をご覧ください。

設問10～13は自治基本条例の検証に係る設問であるため省略します。

結果は「茅ヶ崎市自治基本条例無作為抽出アンケート調査結果 令和2年度実施」をご覧ください。

●設問 14 平成26年度4月1日に施行された「茅ヶ崎市市民参加条例」（以下、「市民参加条例」）を知っていますか。【1つだけ○】



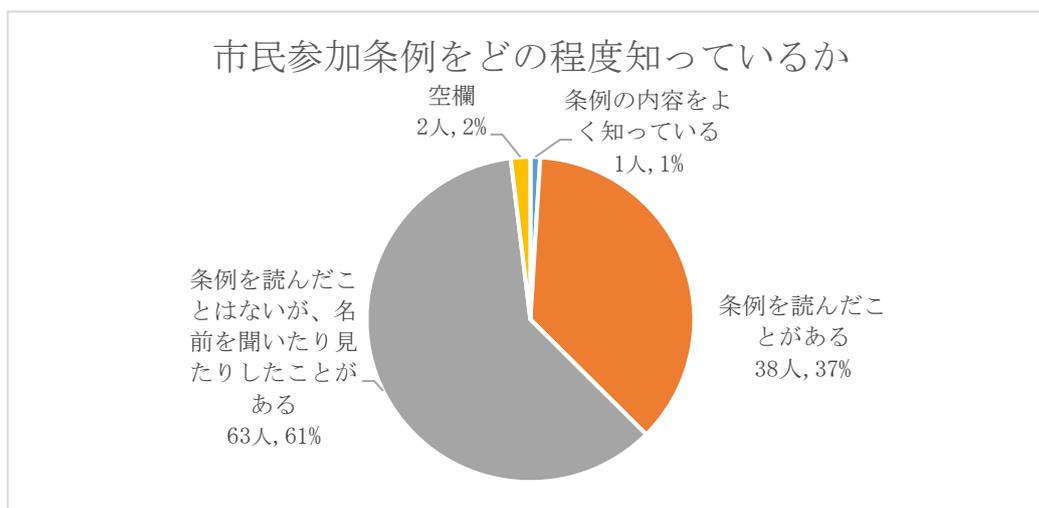
《平成28年度のアンケート結果との比較》

| 選択肢   | 平成28年度 (n=790) | 令和2年度 (n=1,093) | 増減  |
|-------|----------------|-----------------|-----|
| 知っている | 142人 (18%)     | 104人 (10%)      | -8% |
| 知らない  | 608人 (77%)     | 945人 (86%)      | +9% |
| 空欄    | 40人 (5%)       | 44人 (4%)        | -1% |

平成28年度の結果については、比較ができるよう一部再計算をして表示しています。

平成28年度の結果と比較して、「知っている」と回答した割合は8%減少し、「知らない」と回答した割合は9%増加しました。

●設問 14-1 設問14で「1. 知っている」と回答した方にお尋ねします。「市民参加条例」をどの程度知っていますか。【1つだけ○】



## 別表 自由記述回答の一覧

自由記述の内容は、基本的に原文のまま記載していますが、一部の意見については、文意に留意しながら簡略化や文末形式の統一をするとともに、複数の同様意見については集約しています。なお、市民参加条例と関連のない事項については掲載を省略しています。

### 別表 A

**設問 2** あなたは日頃、どのような媒体から市政に関する情報を得ていますか。

のその他意見

|   |
|---|
| 友人、知人（3件）                                   |
| 自治会（3件）                                     |
| 回覧板（3件）                                     |
| タウンニュース（2件）                                 |
| 口伝  |
| 松浪地区まちぢから協議会                                |
| 議事録   |
| インターネット                                     |
| Chigasaki Wave                              |
| いま、必要であるべき事を、インターネットで検索して調べている。             |
| 神奈川のネットニュース [Yahoo 等]                       |
| NHK、民放                                      |
| タウンページ                                      |
| 新聞折込情報誌                                     |
| ブロッシャー                                      |
| たん紙   |
| 趣味のサークルの中で                                  |
| ママ友の情報（フェイスブック、セミナー、説明会、ツイッターなど直接市と関わっている人） |
| 関係団体より                                      |
| 役場に勤める知り合いの投稿 facebook                      |
| 市に直接行って聞く                                   |
| 市議の通信（ポスティングされる）ハチドリのひとしづく通信等               |
| 市議員が配布してるチラシ                                |

|   |
|---|
| 市議会だより                                  |
| どこに情報があるのか分からなかった                       |
| 多忙を理由に関心を持って来ていない                       |
| どの媒体からの情報も自分で確認していなかったなので、情報を得ていませんでした。 |
| 特に得ていない                                 |

別表B

**設問5-1** 設問5でいずれかの市民参加の方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加した主な理由は、どのようなものですか。

のその他意見

|                                    |
|------------------------------------|
| 自治会役員として                           |
| 自治会参加                              |
| 地域の問題を聞いた                          |
| 自治会に関係する情報を得るため。特に災害関係。            |
| 市や県の対応、解決策、今後の具体的な予定を知るため          |
| 誘われたため                             |
| 子ども絡み                              |
| シニアサポートセンター                        |
| 窓口対応について                           |
| 堤地区は市立病院に行くのも大変です。                 |
| 他県から越してきた際、道路事情が悪すぎたから             |
| 道路課で2回要請                           |
| 市のテニス大会の参加要件を在住、在勤にすべきだと言ったのですが、、、 |
| そのような場が苦手                          |

別表C

**設問5-2** 設問5でいずれかの方法に参加したことがあると回答した方にお尋ねします。参加したことで感じた、市民参加の良い点（メリット）・悪い点（デメリット）は、どのようなものですか。

のその他意見

|                          |
|--------------------------|
| 大好きな茅ヶ崎を住みよい市にして行きたい     |
| 参加した結果がどの程度反映されるのか不明     |
| どう反映されているかわからないが一応伝えた感じ。 |

|   |
|---|
| アンケートの結果がいかにか反映されたかが不知  |
| アンケートの結果がどの様に反映されるのか？今一步踏み出すことができなかつた。  |
| 声を聞いてもらえていると思うが、本当に反映されているのか、繁栄に至らなくても検討してもらえたのか疑問が残ります。  |
| アンケートへの返事がないため、反映されたかわからないので、やりがいを感じずらい。  |
| 形だけで意見や質問が取り入れられるという実感がない。  |
| 参加しても結果情報が少ない（手段が不明）  |
| 行政は市民の意見を取り入れられないこと。  |
| 反映されるまで時間がかかる。  |
| 実施するまでの期間が長い  |
| 意見や提案に対して回答が少ない。これでは多くの意見が寄せられる訳がない。まちづくりに参加する方法として、説明会35回、アンケート39件、政策提案4件などの実績を挙げているが、市政規模を考えて妥当な数であるか紛らわしい。数だけでなく、その内容が十分なものであったか分からない。 |
| 時間切れの場合が多い  |
| 職員が意見に対して耳を貸さない。  |
| 数年に渡る要望に応えず、事前質問への対応も不十分で全く不愉快でした。  |
| 若い人の参加が少ない  |
| 県の管轄だからとその先に進まない  |

#### 別表D

**設問5-3** 設問5で、「いずれも参加したことがない」と回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください。

#### のその他意見

|   |
|---|
| 年齢的に無理（体力的）（2件）                                   |
| 体調不良につき（2件）                                       |
| 特に関心がない（2件）                                       |
| 自身の生活に満足している為、市の取組を他人事を感じている部分があるかも知れない           |
| 市民参加の方法以外に、スポーツ団体、ボランティア会 0B 回答の参加があり現在は必要としていない為 |
| 高年齢   |
| 90歳高齢のため歩行困難                                      |
| 広報はしっかり読んでます。体力の限界かな                              |
| 高齢で関心が薄れている                                       |

|   |
|---|
| 個人ではよいけど、大勢の中が苦手です  |
| 積極的に自分の考えを発現出来るタイプではない。   |
| 自分の意見を発表することが得意ではない   |
| 多数の人と接したくないため   |
| 子供を連れての参加が困難  |
| 小さい子供がいると参加しづらい。  |
| 隣組の集会には参加しています。   |
| 自治会に入っていないので情報が入ってこない   |
| 参加方法や申し込みが伝わってこない   |
| 横文字での説明が多くわかりにくい  |
| そもそも、情報の開示に問題があると思います。<br>働き世代、現役ドストライクの世代に情報を伝える、そういう方法を考えるべきです。<br>市役所庁舎、柳島スポーツ公園、コミュニティ施設など、茅ヶ崎市が地産地消で地元業者へ発注することもわかりますが、入札企業が限定的ではないでしょうか？こんなこと少し調べればわかるレベルで、現役世代に知られてしまっているという事実をもっと知るべき。<br>こういう実態を改めてから市民参加を呼びかけるべき。 |
| 実施していることを知っていたとしても、自分の住まいが茅ヶ崎市のはずれ（藤沢市との境目の場所）のため、茅ヶ崎市役所等へ足を運ぶことが困難なため、わざわざ行こうとは思わないかもしれません。  |
| 若い人が関わっているイメージがない為、遠い存在で参加しにくいです。ですが、この機会を得て今後関わりやすいものがあれば、参加しようかなと思いました。   |
| 他県に勤務しているため   |
| 引っ越してきたばかり  |
| 茅ヶ崎に移転して来て間もなく商売をしていたため全ての事に乏しい   |
| 勤務日と重なることが多かった為   |
| 会社員で仕事に追われ、事業等は家内に任せた   |
| 市民個人が意見を述べて良いのだろうかという、気持ち。市民の意見を代表すべく、市議会議員が頑張っていらっしゃると思っているので。   |
| ほぼ決まった市策案が変わることがないから参加しない   |
| うわべだけの市民参加で、本来自分達は市民へ対するサービス感がない  |
| めんどくさいから行かない。   |
| 接点が無い   |
| 特に理由はない   |

別表 E

設問 6-1 設問 6 で「参加したい」「参加しても良い」と回答した方にお尋ねします。  
市民参加では、どのようなテーマに参加したいと思いますか。

のその他意見

|  |
|--|
| 海に関するテーマ   |
| 海岸の遊歩道   |
| 環境緑化に関するテーマ  |
| 自然環境を守る、向上させることに関するテーマ   |
| 農業、漁業など、経済のこと  |
| 災害時  |
| 災害に関するテーマ  |
| 防災・減災についてのテーマ  |
| 市の業務(ゴミの問題、税方式)  |
| 障害者関連テーマ   |
| 障害者の車イスがスムーズに走行できる方法   |
| 文化振興に関するテーマ  |
| 文化を深める事業   |
| 市の文化発展のテーマ   |
| 地域の歴史、考古学をテーマにしたもの   |
| 遺跡調査発表会、歴史講座   |
| 道の駅事業  |
| スマートシティへの取り組みなど、自然と共生した事業モデルなど。  |
| 動物系  |
| 茅ヶ崎市をより魅力的な街にするためには、若い人に長く住みたいと思ってもらうためには、どのようにすべきか。どんな長所を伸ばして、短所を認めつつめ、その短所はどうしていくべきなのかを意見交換する。 |
| 市民、住民から要望されているテーマ  |
| 趣味に合うテーマであれば。  |
| 市政と住民意識の間にギャップが大きい気がする   |

別表 F

**設問 7-1** 設問 7 で「尊重していると思わない」と回答した方にお尋ねします。尊重していると思わない理由はどのようなものですか。

のその他意見

|   |
|---|
| よくわからない（8件）   |
| 尊重しているかどうかわからない（5件）                                 |
| どのような意見があるのかそもそも知らない（4件）                            |
| 意見を出したことがないのでよくわからない（2件）                            |
| 忙しい市民は意見を言う機会がない                                    |
| 明らかな間違いでも改善しない                                      |
| 計画した事業内容はよほどのことがないと変更しない                            |
| 市民の意見がほとんど反映されない（財政面では理解できる）                        |
| 予算を使う優先順位が良くない                                      |
| 企画段階での市民参加を市は望んでいない                                 |
| 以前に意見出した経験から  |
| 不便を感じているから  |
| 仕事が遅く、時間がかかりすぎると思う                                  |
| 型にはまりすぎている  |
| 市民目線と感じない   |
| 尊重されている部分も多いと思うが、まだ充分ではないと思う。                       |
| 尊重していると思いたい   |
| 職員の話を理解せず、市民のクレームばかり対応しているように思う。クレームと尊重は違う。         |
| たまたま対応して頂いた時の状況にて意見を出したのでその事が改善されたかは判断出来ない          |
| 具体的に、他の自治体と比較して、どの程度の意見を取り入れ、市の取組に反映しているのか判断できないので。 |
| 意見がでているか、でていないか分からないですが、海の砂、歩道がやばいので対応していないと感じる。    |
| どういった意見がありどの意見が反映されてるのかわかりづらい。                      |
| 堤地区の藤沢市編入が解決しない                                     |
| 議員の影響力が強すぎて、意見が偏っている                                |
| 意見を出す機会がないため不明                                      |
| 今まで参加していないので詳しい事はわからない                              |

|   |
|---|
| 市民になったばかりで判断できない                                |
| 引っ越してきたので、よくわからない                               |
| 取組状況、内容が分からない                                   |
| 出し事もないし、どんな意見が出たかを知らない為、反映されているかわからない。          |
| 元々あまり関心がない                                      |
| 関心がない   |
| 仕事一本やりなので、ほかに目が行きません。                           |
| せめて建て替えのお金をライフタウンに廻してほしかった。<br>老人のことを少しも考えていない。 |

## 別表G

**設問8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問5のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

の「上記のような配慮以外にも、もっと参加しやすくなるような配慮をすること」の具体例

|  |
|--|
| SNS でアンケート   |
| SNS の、、、   |
| もっと親しみやすい SNS の運用（かたくない）   |
| インターネットや SNS を活用して意見を出せるようにする。   |
| インターネット等を利用したアンケートの促進  |
| ある政策に対する市民の世論をホームページ上で賛否等を投票できるようにして、公開してもらいたい。パブリックコメントは賛成の人ばかりが意見を出しているのではないか？市民に広く考えを聞いてほしい。  |
| 本アンケートのように、web から回答できるなら回答しても良いというモチベーションがわかります。アナログな会議だけでなく、デジタルツールを駆使して市民参加の機会を確保して欲しいと思います。例えば審議会や会議を zoom などを利用して希望者が遠隔でも参加できるようにするなどです。 |
| アプリなど  |
| アンケート  |
| 種々の事情で意見のできない人の為に、アンケートを多く実施してほしい  |
| このようなアンケートを回数を増やしてほしい。自由参加   |
| 参加を決める前に動画などがあるといいなと思います。  |
| 市職員がビデオメッセージを作る（プロに頼むと金がかかる）ビデオメッセージはアトラクティブであること  |
| 自治会との連携強化  |
| 自治会の回覧で周知する  |

|   |
|---|
| テーマの内容を具体的な例を入れて説明してほしい   |
| ともかく、解決する対策を具体的に示されるなら参加したい。  |
| 以前は市長に直接相談できたが佐藤市長になってなくなってしまったのは非常に残念。市民の意見を聞く気はないのだとおもった。<br>以前、子どものいじめについて委員会に相談したが、学校と直接話すよう言われたが、学校の対応に不十分なところや配慮にかけるところがあり委員会に電話相談したのにどちらにも真摯に対応してもらえなかった。<br>茅ヶ崎はいじめについて報道もされており市民に教育について不安を与えているのにこの対応は非常に残念だし、納税者をバカにしている。 |
| 市議会議員さんと、カジュアルな雰囲気意見交換できるような場の提供。<br>平日夜とか休日とかの、会社員でも参加しやすい時間帯での会議設定をお願いしたいです。  |
| 市民からヒアリングしなくとも理解してほしい   |
| 情報が入らない。自分で興味を持ち、チェックしにいかなければ、参加検討までたどり着かない。チラシが入れば目を通しますが、紙と人件費がもったいない、HP、SNSもわざわざ見ない。他のいい案が思いつきませんが、何か自然に情報が入ってくる方法があれば良いですね。   |
| 単位の組織をもっと細かくし、話し合いの場をもうけ意見交換出来る様にする   |
| 結果報告を責任を持って行なう事   |
| 質問を投げかけてもらった方が、意見が思い浮かびやすい。ネットで行った方が時間・場所を選ばなくてよい。  |
| 住所の近くでの諸々の集会  |
| スーパーやコンビニに意見用ポストを設置してみる   |
| 無料託児（保育園やファミサポや民間企業の活用補助金でも可）   |
| 参加しやすい雰囲気づくりや途中で退出しやすくする  |

## 別表H

**設問8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問5のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

の「参加したくなるような、新しい参加の手法をつくること」の具体例

|                         |
|-------------------------|
| ネットの活用                  |
| SNS 活用（2件）              |
| WEB 会議、SNS              |
| LINE 等の SNS、Web の参加     |
| LINE を使って出来るようにしたらいいと思う |

|   |
|---|
| <p>SNS(特に Twitter)やホームページで意見箱を設置して寄せられた意見に全て目を通す。Twitter のリプライやダイレクトメールも開放して意見を募集し、返信して参考にするべき。</p>   |
| <p>インスタグラムや YouTube などの私たちがよく使う web メディアの活用</p>   |
| <p>インターネットなどで参加できるようになるとよい</p>  |
| <p>上の設問と同じですが、LINE や Twitter アンケート機能など、カジュアルに手元のスマホでも市政運営への意見表明や参画ができるようになると、若い層も参加しやすく、モチベーションが上がります。</p>  |
| <p>忙しくて時間がとれないので、web や sns 等で機会があればいいと思う。</p>   |
| <p>ネットアンケート</p>   |
| <p>若い世代も沢山参加したいと思えるように SNS を使って宣伝する。大人ばかりだと参加しづらい。</p>  |
| <p>これからも集まる時間は無いので、WEB や SNS を活用した意見を出しやすい場を設けて頂きたい。</p>  |
| <p>ごだけグローバルでインターネット中心の社会になっているのに、やっていることが古い。市の考えや思いを伝える手段がほとんど紙ベース。SNS を駆使して、もっと世の中に注目されるような手段を取った方がいい。そしてやるならただやるだけではなく、SNS で目立っている人や企業をモデリングするような思い切ったリノベーションをしてほしい。これからの街を作っていくのは今の 20-30 代。早いうちにシフトチェンジすべし！</p> |
| <p>現役世代、若者では、オフラインの会議、勉強会などに参加する時間を作ることが難しいと思います。デジタルツールを活用して、オンラインでの意見交換会、勉強会、各種レポート動画の配信など、出来る範囲でデジタル化を推進してもらえたら参加しやすくなると思います。</p>  |
| <p>駅ビルや駅前等たくさんの人が目に触れる場所で行う</p>   |
| <p>コミュニティのようになっているとよいのでは？</p>   |
| <p>参加型イベント</p>  |
| <p>タウンミーティング等</p>   |
| <p>ランチの会などの日常生活の機会の中に参加する。</p>  |
| <p>プロジェクトマネジメントの無料セミナーとセットした、会議体を企画してはいかがでしょうか？</p> <p>参加者は、市議会議員＋市職員＋市民。</p> <p>ドレスコードをアロハシャツ着用と設定しても、カジュアルな雰囲気になって楽しく、前向きな議論が展開できるかもしれません。</p>  |
| <p>外部のプロを呼んでの勉強会など</p>  |

|   |
|---|
| 紹介とか一本釣りをお願いする  |
| アイデアはかしまらずとも出せます。ラフに意見を言いあいたい   |
| 幅広く気軽に意見を寄せることができるところが欲しい   |
| 地域性を持つ、知り合いを簡単に行ける様にする。それを意見をすい上げていく。   |
| 「えぼしまろ」などキャラクターの Twitter などで話題作りをし、注目させ市民を参加させる。  |
| 意見が具体的に反映される事   |
| 高価でなくてもよいので、ゴミ袋とか参加賞があると、参加者は増える気がします   |
| 参加した事で具体的メリットを感じられる様な   |
| 各自治会でまとめる   |
| 各地区ごとの出張説明会開催   |
| 市長は茅ヶ崎独自のイニシアティブを取ってほしい   |
| 茅ヶ崎といえる施策が必要  |
| 2年に渡って市民集会に出て失望したのを挽回することが肝心。   |
| どうということ？手法を考えるのは職員では？   |
| 子どもが参加できるのであれば必然的に保護者が視野を向けるのでは。  |
| 小中学生にも宿題などで意見を聞いてみる。(親にも聞いてみよう、話し合ってみようというスタイルで)  |
| 小中高で市の意見を言えるプリントを配ればいい  |
| 小中高と若年増の参加した(授業の一環として)ものを増やし関心を持っていただく。そうすれば親側へも同時にPRできる。                                       |
| 子供を連れて行ける様な   |
| 若い世代や子育て世代の方たちも参加できるように、子供託児サービスを付けるなどして<br>くれると参加しやすい。難しい言葉を並べていると若い世代は面倒くさがるので、わかりやすくしてもらいたい。 |
| 予約制バスは早めに行って待っていないと行ってしまう   |
| 設問9へ回答  |
| 高齢者のスポーツ大会(ゴルフ、ソフトボール、釣り大会等)  |
| 「字」が多いので、わかりやすい広報紙にしてほしい  |
| 駅、バス中にもっと大きく  |

別表 I

**設問 8** 市民の皆さまが、市に対してもっと意見を述べ、設問 5 のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

のその他意見

|  |
|--|
| PC を使わなくてもわかりやすい方法   |
| SNS 利用   |
| You tube   |
| インターネットを利用したチームコミュニケーションツールによる情報提供、市民参加のシステム構築などいかがでしょうか。  |
| ホームページが使いづらい（分かりづらい）   |
| 街頭アンケート、市長の声をもっと発信   |
| このようなアンケートでもよい   |
| 自治会総会等へ出席して情報提供する  |
| 文章だけでは案内が足りないような。写真や動画を加えてほしい  |
| これからの未来を生きる若者達に意見交流をする機会を設けることが必要。（例）学校の授業の取り入れる等  |
| まずは、新型コロナウイルス対応のため、日々頑張ってくださいている行政のみなさん、ありがとうございます。この場を借りてお礼を述べさせていただきます。<br>次のような活動、他の市での実施事例が参考になるかもしれません。<br>全体最適の行政マネジメント研究会<br><a href="https://tocgyousei.org">https://tocgyousei.org</a><br>伊勢崎市市議会議員 多田さんのブログ<br><a href="https://blog.goo.ne.jp/kucctada/e/850335236e80229cf40d745161b545e0">https://blog.goo.ne.jp/kucctada/e/850335236e80229cf40d745161b545e0</a> |
| 対策先行型は良くない。問題提起を先に   |
| そもそも市民は参加することを希望してはいない。無理やり参加させようとしていないか？ いらぬ事業は止めろ。   |
| 全員んが参加しなければいけませんか？   |
| これから時間に余裕ができたなら目を向けたと思います。   |
| 市民の言葉で話す様に   |
| 茅ヶ崎市の職員の方は、職務をこなすだけではダメだと思います。茅ヶ崎市民の幸せのため、茅ヶ崎がより住み易い街にするための「こころざし」を持って庁舎に入って欲しい。   |
| 何でも見えるようにガラス グラムで市長と 5 人位で 1 人の人が亡くなったこともテレビで知っただけで市民に何も報告なし   |

|   |
|---|
| <p>市の職員の知識不足を非常に感じるので改善して欲しい。例えば、市民が確定申告について質問した場合、具体的にどのぐらい収入があるか、また源泉徴収の返金や保険会社に証明を出すなどの理由で、提出書類が変わってくるのでどの書類が必要でどこの場所に行けば良いのかなど積極的に説明した方が良い。</p> <p>市民は自分が何がわからないかを、わかっていない場合があるのでどういった理由でその書類が必要なのか、どういった理由で手続きなどに来たのか職員側から積極的に尋ねるべき。</p> |
| <p>ポピュリズムに陥ることが心配です。受け身ではダメです。市の職員がもっと自信をもってやって下さい。</p>   |
| <p>場をつくるのも大切ですが、声のない意見に耳を傾けることの方が大事。大きな声だけを聞かない。</p>  |
| <p>身近で、気楽に関われる事</p>   |
| <p>職員の教育</p>  |
| <p>職員の市政への熱意が感じられないため職員の姿勢がわかる機会</p>  |
| <p>隣の平塚市の広報紙はプロが行なっているのかしら。大変上手で素晴らしい。当紙とは残念ながら比較にならないといつも感じる。</p>  |
| <p>予約制バスは茅ヶ崎駅まで、、<br/>バスの乗り換えは老人には大変です。</p>   |
| <p>精神的・肉体的に負担がかかるから！</p>  |
| <p>大切な場所と思いますけど参加したことがないのでよくわかりません</p>  |

## 別表 J

**設問 9** このほかに、市民の皆さまが市を身近に感じ、様々な意見や提案を出しやすくするために必要だと思うことがありましたら、自由にご記入ください。

### のその他意見

|  |
|--|
| <p>今のままでも十分です</p>  |
| <p>今回の知らせをいただき、市役所が市民の為によく考えている事がわかりました。今後とも続けてください。</p>                                     |
| <p>明るい市政へ全員で進めましょう。</p>  |
| <p>浜見平に住んでこのあたり開発されて便利になり、50年近くこの地を離れたかったことは一度も無い。茅ヶ崎全体が大好き。思うに、市長さん始め皆様の努力のお陰と感謝しております。</p> |
| <p>ホームページに市民の意見を記入できる場所（欄）を設けること。（2件）</p>  |
| <p>SNS の活用（2件）</p>   |
| <p>身近の地域での意見交換会を催すこと</p>   |

|  |
|--|
| 自宅近くで意見を聞く機会を設ける   |
| 高齢者の自宅の近くの施設で企画してほしい   |
| 自治会活動を通して市民の意見・要望を吸い上げる。   |
| 各自治会等に意見を求めて集約していく。議会も重要ではありますが、各自治体で賛否を参考にしながら事業を進める。   |
| 住民は地域の自治会を通じて市政に参加する仕組みづくりを確立する。自治会の活性化が必要   |
| 自治会の回覧板の活用   |
| 自治会で地域の声を反映しやすくする  |
| 過去4年間自治会長をやっていた経験から感じた事は、自治会員が積極的に市政に参加することはほとんど期待できな名も、身近な事案についてはある程度可能と思われる（ゴミ問題、交通安全講習会、防犯講習会等は20-30名程度の参加となっている。）市政への参加を促進する為には、今日いう（保育、学童等を含め）、道路問題、公園問題、ゴミ問題等の身近な事案を取り上げ、自治会単位（又は2-3の自治会単位）で意見交換会をしてはと考えます。地区毎の市民集会では、率直な質疑応答の議論が出来ていないように思われ、若干形骸化している印象。 |
| 自治会から提案しても対応が手薄です。   |
| 大きな規模の場所でもしかも知らない人ばかりのところから自ら望んで参加するというのはハードルが高い。小規模で身近な人たちが参加しやすい場を設けていただけるとありがたい。  |
| インターネットの活用   |
| インターネットなどを利用した手短さ  |
| オンラインの意見箱を設ける  |
| 単純明快でわかり易い表記でのアンケートや目安箱的なものを市のHPに掲載する（すでにあつたら失礼）→フィードバックも大事  |
| 取組に関するわかりやすい説明⇒動画配信で意見や相談がしやすい環境⇒SNS、チャットボット導入   |
| SNS等で、市民の意見を聞く。参加型は、仕事などで行けない為   |
| 匿名で質問ができる場所をネット内に設ける（Twitterでも有り）  |
| SNS等で見やすく素早い情報が欲しい   |
| SNSやホームページでの意見募集やそれを行った上で反映された事例をあげてみる。  |
| 若年層向け Twitter  |
| 若者の意見や提案は SNS を活用  |
| 若い人は興味関心がないと思うので SNS や居酒屋のトイレで発信するのがいいと思う。   |

|   |
|---|
| 若い世代に、10年後、20年後など将来の茅ヶ崎について、Facebook やLINE でのグループ等を利用して意見を集める。  |
| facebook いとしのちがさきはよく見てます。今後も発信お願いします。   |
| 広報誌に関しては家族が読んで話されたら見る程度です。facebook やTwitter などフォローPR、市政等に関して記事を書くなどあれば情報にアクセスする機会が増えるかと思えます。  |
| 堺市のLINE 公式アカウントがわかりやすく市民ニーズをと変えている。参考に茅ヶ崎版を作っていただきたい  |
| このような自由記述の意見書（アンケート）が送られてくれば、たいへん出し易くなると思います。日頃考えていることなどをお伝えできると思います。今回のアンケートでは、それはしないようなので残念です。  |
| 質問と回答を全てオープンにしてほしい。その結果のジャッジを市民に判断させる。  |
| 1、広報茅ヶ崎をメールで配信<br>2、市民の意見・提案をHP, SNS で募集し、一定の賛同があったら市議会で審議。   |
| これについても、今や多くの方がスマートフォンを様々なシーンで活用しています。情報収集、発信などスマートフォンベースのシステムで行えるとより身近に利用出来ると考えます。もちろん、高齢者にはハードルが高いかもしれませんが。   |
| 考えてみると市役所等の方と接することが皆無に思います。体育館利用をしますが、職員の方々と一言二言言葉をかわすくらいなのでネット等を活用して情報発信してほしい  |
| 今の時代、外に出るのは危険もあり、交通費などもかかる。インターネットでも参加できるようなサービスがあればより多くの人の意見が取り入れられるようになるとおもう  |
| 情報・根拠を明示する  |
| イベントをつくる  |
| 地域の「お祭り」形式で開催し公民館等といった場所で市民からの意見を聞く。  |
| キャンプやバーベキュー等のイベント等で人集めをしてから意見を集める。  |
| 市内でイベントを行うことより市民ファーストで考えること。<br>人口が増加し過ぎている   |
| 市の補助金事業等の見直し（削減）等を school 知るに、今後の市の財政状況が増々厳しくなることは想像します。市民自治、市民参加と言っても先立つものはお金。市の状況だけでなく近隣の市町と比べてどんな状況なのかを知りたい。<br>現在を定量的に理解すれば、より現実的な提案、参加、がまんも理解が得られると思う。 |
| いつでも思ったことを提出できるような方法  |

|  |
|--|
| 市への要望が直近ですぐに伝わるシステムを作ってほしい。市役所へ立ち寄った際にいろいろな意見が見えるような意見ボードなど。   |
| 市役所に用事があって行ったときに用事が終わってからいろいろと話すチャンスがあればよいと思います。(年間数回行く事があると思います。少々の時間でよいと思います)  |
| チャット、すぐ答えてくれる  |
| メール、手紙による質問  |
| アンケート  |
| 直接アンケートを実行する   |
| 今回のアンケートは自由に意見が書き込めて良かったので、今後も続けてもらいたい。大きすぎず、小さすぎず、適当な大きさの地域をもうけ、意見を聞き入れる場所を作る。  |
| インターネット(市のサイト)で意見や要望を出したいと思っても、氏名などを入力しなければならぬと、何となく気がひけてしまいでせなくなってしまう。実際に小さな要望はいくつかある。匿名で送れたら、もっと気軽に出せると思う。                         |
| ・3,000人抽出とあった・男女年齢地域など構成がわからないが、ただ単にまとめるだけでなく生の声を取り上げてありのままを市民に知らせる・アンケートに参加した方、しない方も生の声を見ることにより、共感を得ると思う。統計的手法にこだわらずどろくさいまとめも必要可と思う |
| 今回のアンケートのように、市民の意見なら面倒でも、もっと多くの人に聞く。   |
| 市長と話す機会ってあるんですか?<br>あるといいな。  |
| 市長さんとお話出来る事  |
| 意見箱の設置、WEBなどを使ったアンケート  |
| 意見箱を作る   |
| 市民の声の箱   |
| 提案箱の設置   |
| 市役所・公民館・図書館等に「目安箱」を設置し、どんな意見や提案があったかを月間単位に集計して、広報誌やHPで報告する。また、良い意見や提案があったら市の見解を表明する。(あっても形だけになっているのでは?)                              |
| 今は「私の提案」という場があるので、それを活用したら良いと思う。その提案と結果を広報で知らせて下されば提案する人も増えると思うが。  |
| 市民が気づいた時に意見を出せる様なコーナーがあると良いと思う。(例えば公民館、図書館、市役所、駅などに)   |

|  |
|--|
| 市役所本庁舎、支所等に設置されている市への意見等の投函箱を分かりやすい所等に改善してほしい  |
| 市内のスーパーやコンビニなどに投書箱を設置して気軽に意見を述べられるような場所を作って欲しい   |
| 様々な意見が出るのは良いことであるが、官公庁などは例外的な意見やクレームに耳を傾け過ぎに思う。取捨選択しても良い。少なくとも我々は理解している。                           |
| 行政が苦勞するのではなく市民全体が動くような体制   |
| 意見があるなしではなく、何が本当に必要なのか考えればわかることがたくさんあるはずです。(1つの考えには必ず反対意見があるので)                                    |
| 行政は普段生活していく中で必要なことだけを行えばいい。このアンケート調査はやらなければならないことでしょうか？  |
| 方針・計画を作成する前から市民の意見を求め反映させるべきである  |
| 定期的に毎週、決まった場所で市民との意見交換会を実施する。  |
| 月1は多く大変とは思いますが市に気軽に質問や提案出来る様なシステムをほしい。   |
| ソフト・ハード面で提案を出しやすくする方法を！  |
| 現在も行っていると思いますが、体操や文化的な(サークル)講座等で茅ヶ崎市は市民サービスが充実しているなあと感じることも1つかと思います。子育てが終わった世代に対するアプローチが大切かなと思います。 |
| 市民の意見にどの様に対応したのか、同様の意見がどのくらいあるのか等を見えるようにする。  |
| 手話通訳してくれる方が居たら、もっとわかりやすい(役所以外で)  |
| 書類の簡素化、手続きの簡略化   |
| 見えやすい資料の提示。身近に感じられるような政策。  |
| 字が小さいと読みづらい  |
| 市の取組事項が広く茅ヶ崎市民に理解できる施策を作成したら良いと思います。   |
| 個々で思うことは違うと思うので、自由に意見の言える方法をもち、実現可能かどうかは別として課題を抽出することが大切。  |
| 市議会議員のみなさんが活動されているのに、なぜ、なんのために、市民の意見を直接伝えて欲しいのか、伝える必要があるのか、をストレートに市民に伝えて(広報して)はいかがでしょうか？           |
| とにかくPR   |
| 情報の共有化   |
| 若者からお年寄まで、情報を得る機会が平等となるようにした方がよい。  |

|   |
|---|
| <p>市側からの情報発信をもっと多くすること。<br/>普通程度の関心ではわざわざ市民側からは見に行かない。</p>  |
| <p>広報紙見にくい<br/>ホームページも見にくい<br/>↳詳細はもっとくわしく記載してほしい</p>   |
| <p>広報のレイアウト等を工夫</p>   |
| <p>広報茅ヶ崎が読みづらい。</p>   |
| <p>個々の意見は取り上げられないのではないかという考えが参加意欲をそいでいるのではないかと思います。設問5と重複しますが市民の意見がどう反映されたかを広報紙に掲載されてはいかがでしょうか。</p>   |
| <p>オンライン会議で意見を出せる場の設定<br/>市議会のオンライン生中継</p>  |
| <p>市に関する議員、各団体の方々からの取組に対しての広報が少なくどのような活動をしているのか見えてこないと感じています。市広報版等を利用して、全体が見えるようにされたら良いと思います。</p>   |
| <p>・えぼし麻呂のツイッターから発信してみてもよいのでは（気軽な印象をもたせる）・ブランド志向をやめてみては・財政難だと思うので地に足をつけた分かりやすい市政運営をお願いしたい・こんな意見があったと広報に載せて発信する</p>  |
| <p>今は給食がなく農家の方や牛乳など困っているとテレビでよく聞きますが、茅ヶ崎でも余り野菜など買って力になりたいと思いました。ですが、ホームページを見ても、どこで販売しているか、そもそもやっているのか、余った給食材料がどうなっているのかわかりませんでした。SNSでもっと発信してほしいです。</p>                |
| <p>市長とえぼし麻呂をもっと露出してアピールする。駅前やイオンにえぼし麻呂を出したり、市長が自転車であちこち走り回ったり。</p>  |
| <p>市の政策は広報紙だけでなく、スマホやPCの位置情報を活用してPRしてほしい。公共広報（告）として、Yahooやグーグル配信してもらっても良いのではないですか？商品の広告ばかりでは、ユーザーに広告を見てもらえないから、注目を集めるためにも公共広告は必要だと考えます。TVのACの広告のように市もPRしたら良いでしょう。</p> |
| <p>駅に協力してもらい、掲示や目安箱を設置する（働いている人は忙しく、自ら情報を求めることはなかなかしないため、通勤中や、帰宅時に目に入ると自然と興味がわくのではないかと思います。</p>   |
| <p>ラスカノの中等、駅近な場所で広報施設を設置していると目につきやすく認知されやすいと思う。</p>   |

|  |
|--|
| <p>各地域の公民館・コミュニティセンターなどで開催されてるイベントや習い事の情報を、もっと分かりやすく表示していく。</p> <p>今は地域情報が少なく、聞ける相手も少ない現状。地域活動に参加する親も少ない為、子供向けの活動も少ないと思います。</p> <p>店舗に通うより気軽に習い事ができ、更に同地区・同世代の育児期のコミュニティを通して色々な情報を得やすくする。</p> <p>施設利用の参加者が増え、コミュニティが増えれば人から人へ、他・地区のイベント情報等も得やすく茅ヶ崎市への期待・提案・要望等が芽生えるのではないのでしょうか。</p> <p>公民館、コミュニティセンターなどを今より幅広い年代が利用しやすい場所にする事を提案します。</p> |
| <p>茅ヶ崎市の HP は検索しづらい、藤沢市の HP を参考してほしい</p>   |
| <p>”とにかく、ホームページをちゃんとしろ<br/>古いリンクははずせ<br/>ガン検診や医療の情報、子どもの情報書くこともっとあるだろうが！”</p>  |
| <p>若い世代を集めて意見交換の場をもっと増やし、それを公開して行う。意見交換会などはライブ配信して、誰でも見ることができるようにする。</p>   |
| <p>若い世代の興味のある要素を取り入れるといいと思う</p>  |
| <p>市立の小中学校の授業の中で触れるようにすることで、これからの市の担っていく子どもたちの意識がむくのではないのでしょうか。</p>  |
| <p>学生へ意見を求めたら、親からの意見をすることもできたり、情報が早い。年配者には紙配布でいいのでは。</p>   |
| <p>小学校（高学年）や中学校 etc、市の活動を子供達に説明したり、紹介したりする場を設け、その際どんな市にしたいかと子供達の意見を聞く必要があると思う。子供の頃から市が身近なものとかもっとよくしようという感覚が自然に感じるように</p>   |
| <p>子育て世代ですが、子供を持つ親を中心としたイベントなど<br/>私自身耳に入ってこない為、一度も参加したことがありませんでした。<br/>きっと他の世帯の方もそう思う人もいるかもです。もっと一人でも多くの人にイベントなど伝えられる手段があるといいなと思います。</p>  |
| <p>”若者を主役にした市政””年寄は若者を信じて任せること”これからは想像力と実行力が必要。私も年を取ってしまい、すぐに対応できない自分を認識している。若い人の想像力・発想力・ICTによる時間短縮等。</p>  |
| <p>年齢の高い方が参加しているというイメージがある。同年代の意見を集約する工夫が必要</p>  |
| <p>仕事で参加できない方やこれからの担う未成年の子供たちにも意見を出す必要があると思います。</p>  |

|  |
|--|
| <p>中学校給食などについての事だったら本来なら意見を聞こうと思うなら幼稚園保育園の保護者に見てもらえるような学校や園を通してパブリックコメントを募集している旨知らせればいいのにそういう知らせがないにあたり意見されたくないのでは？と思ってしまふ。必要としている人達にうまく伝えて意見してもらいたいなら知らせる方法をもっと考えるべき。</p> |
| <p>年寄りにもわかりやすい言葉で説明してほしい</p>   |
| <p>電話しても折り返しが無いので根本的な所を改善すべきだと思います。</p>  |
| <p>支所分所の質の向上。</p>  |
| <p>窓口サービス時間の拡大</p>   |
| <p>職員の対応が機械的で親身さが不足している。</p>   |
| <p>市役所に出向いたとき職員の方からおはよう、こんにちはと声をかけられた事が一度もない</p>   |
| <p>老人に対する対応を見ていると不親切で腹が立つ</p>  |
| <p>土日の対応。役所の方が市内で買い物やレジャーなど盛んに交流したほうが良い</p>  |
| <p>親しみ易さが無い</p>  |
| <p>市役所に所用で行った時の職員の対応が市民の1人を大切にしていると感じる時、市の行政の現れと感じます。</p>  |
| <p>結論が決まっていることなのに説明会をする。ゴルフ場問題は不可、問題あり。</p>  |
| <p>全てとは言わないが、対応について役所対応の形が出てしまっていることが多い(事務的対応)</p>   |
| <p>まずは、市役所の職員のなげやりな対応をやめさせ、真摯に市民の意見を聞くような人材研修からはじめるべき。</p>   |
| <p>障害福祉の窓口に定期的に行くが、役所の文章がむずかしすぎるのもっともっと分かりやすくかみくだいて提案してほしい。何十年も同じ文言を使っているはいないか。</p>  |
| <p>職員の方の中にも、ほんのわずかですが、人間性に疑問をもってしまうような方がいらっしゃいます。そのことが市民の心を遠ざけてしまうのではないかと思います。また、全体的に温かみに欠けると感じます。</p>   |
| <p>市役所に何も期待をしていません。市民に様々な意見や提案を出して頂くならば、暴言や人権障害に当たることは、まずやめた方がよろしいかと思います。</p>  |
| <p>市役所でたまにとっても態度が良くない方(投げやりな言い方をしたり怒っていたり)がいるので、市民に対してそのような態度を取る方はそもそも市の職員になるべきでは無いと思う。態度を改めたり、職員の採用する際にもう少し人格を見極めなければならないと思う。</p>   |

|  |
|--|
| 市の職員の方は、自ら市民の中に入って欲しい。特に市内に住んでいる方は積極的に自治会活動（夏祭り、防災訓練、自治会役員として）に関与・参加し、リーダーとして活動して欲しい。単なるサラリーマンではなく、一市民としての自覚が必要。             |
| 市職員や各地域に出向き、様々な地元課題を共有する取組み。   |
| 生活環境向上や市が直面している問題に対し、何が最優先課題なのか提起がないので、腰が上がらない。長期と短期の課題に分けて市民に訴えてほしい。市生活のあるべき姿像先行でよいか？現実の問題意識不足。一般論が先行しても市政を身近に感じない。もっと現状分析を |
| 意見を出しやすくするより、出された意見をどれだけ真剣に検討するかが大事だと思います。どれだけ意見を出しやすくしても真剣に検討ができなければ意見は出てこないと思います。真剣に検討していますか？ちゃんと回答していますか？                 |
| 市民と市職員（市役所）の隔たりをなくすこと。   |
| 市職員が市民と共感を持って改革する熱意を伝えてほしい。  |
| 職員は公僕であることを自覚してほしい。そうすれば市民、職員、市政の連携ができる  |
| 介護、国保、生保の説明態度がひどい  |
| 審議会や委員会の委員が一部の人の特定席になっていないか  |
| 市が市民の立場に立って、市民と一緒により良い方向になるように考えていくべきだと思う。市の職員の考え方や態度をまずは見直すことが大切だと思う。   |
| 職員と住民が接する機会が極めて少ない。職員が市内を歩いて実態を知ってほしい。   |
| 市がもっと地域の小さなお店などと、密接に関わりをもっていくと、市と地域の人との関わりも増えそう  |
| 今までよりも更に親しみやすく、相談しやすい雰囲気。こちらからのアクションを待つのではなく、積極的に情報を提供してほしい。<br>昨年不調時、こちらからお願いしなくとも高額診療費返還のお知らせが届いたのは大変助かりました。               |
| こちらから動かないと提案出来ない環境では誰も提案しない。提案する方法がたくさんあることを発信し続けることが必要かと。あと職員の方の対応が一般的な態度で無いため、会話すること提案することに二の足を踏んでしまう。同じ立場で話せる人を配置することが大事。 |
| 電話で意見など提案できる様にしてほしい。職員一人一人が市民の意見に耳を傾ける姿勢を持つこと。   |
| 定年を迎え時間に余裕があり、社会に貢献できる事があれば参加したい。  |
| ここ数年仕事が忙しくて、自身のまわりの事に気を止めることができませんでした。今年度から少し時間が取れるようになったので、自身の暮らす市、地域に参加しようと思います。   |

|   |
|---|
| <p>9年前に茅ヶ崎市に越して来た者ですが、今年の2月15日、社会教育課さん主宰の子供ワークショップに参加した時に大きく引き伸ばした市の全図を見ながらボランティアの方々に身近にある文化歴史自然スポットや地理の不思議などを教えていただいたりした時に、茅ヶ崎市に興味と愛着のようなものを感じました。</p> |
| <p>今のままでも十分です</p>   |
| <p>今回の知らせをいただき、市役所が市民の為によく考えている事がわかりました。今後<br/>も続けてください。</p>  |
| <p>明るい市政へ全員で進めましょう。</p>   |